

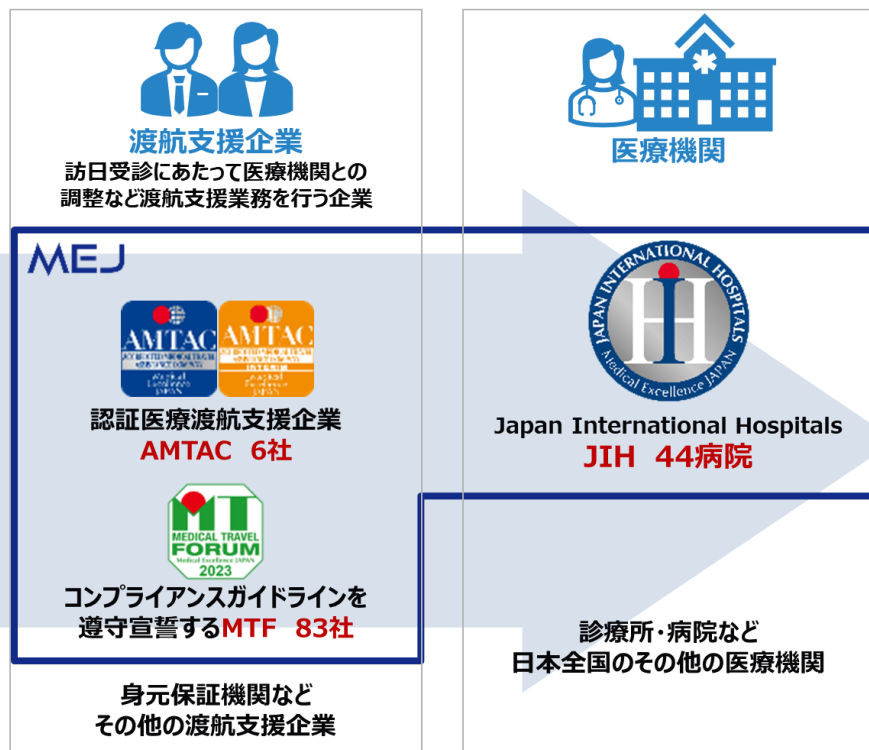
MEJフォーラム、JIH、AMTAC、MTFのご紹介

一般社団法人Medical Excellence JAPAN

インバウンドにおける環境整備

- 日本で医療サービスを受けることを目的に訪日する外国人(渡航受診者)の受入促進のために、MEJは以下の認証事業をはじめ、受入環境整備を行ってまいりました。
- 経済産業省など関係省庁から国際展開事業を受託し、政府と協調して、政府の健康・医療戦略に沿った形で、医療インバウンドを推進しています。
- 現地の送出し拠点の設置などMExxとも連携した形で進めています。

渡航受診者
日本で医療サービスを受けることを
目的に訪日する外国人



• Japan International Hospitals (JIH)の推奨



日本の医療機関に海外からの渡航受診者の受け入れを促進するため、渡航受診者の受け入れに意欲と取り組みのある病院を「Japan International Hospitals (JIH)」として推奨し、政府と協調して海外へ情報発信しています。

• 認証医療渡航支援企業 (AMTAC) の認証



海外からの渡航受診者が安心して円滑に日本で医療サービスを受けることができるよう、受診や渡航に必要な各種手続きや手配などをワンストップで支援する事業者を認証医療渡航支援企業 (AMTAC: アムタック) として認証しています。

• 医療渡航フォーラム (MTF) の運営



海外からの安心安全な渡航受診を実現するためには、日本への医療渡航の健全な発展と日本の医療の国際化が必要と考え、「医療渡航フォーラム (MTF)」を設立しました。医療機関と医療渡航支援企業の連携強化や相互理解を図る活動を実施しています。

JIH推奨制度の概要

- 2016年から公募を開始し、2024年11月現在44病院
- 国民への医療提供体制の維持と向上を前提とし、渡航受診者を受入れる組織的意欲と取組みを評価
- 「JAPAN Hospital Search」や、日本の医療の強み調査、海外展示会への出展等、JIHの広報を実施

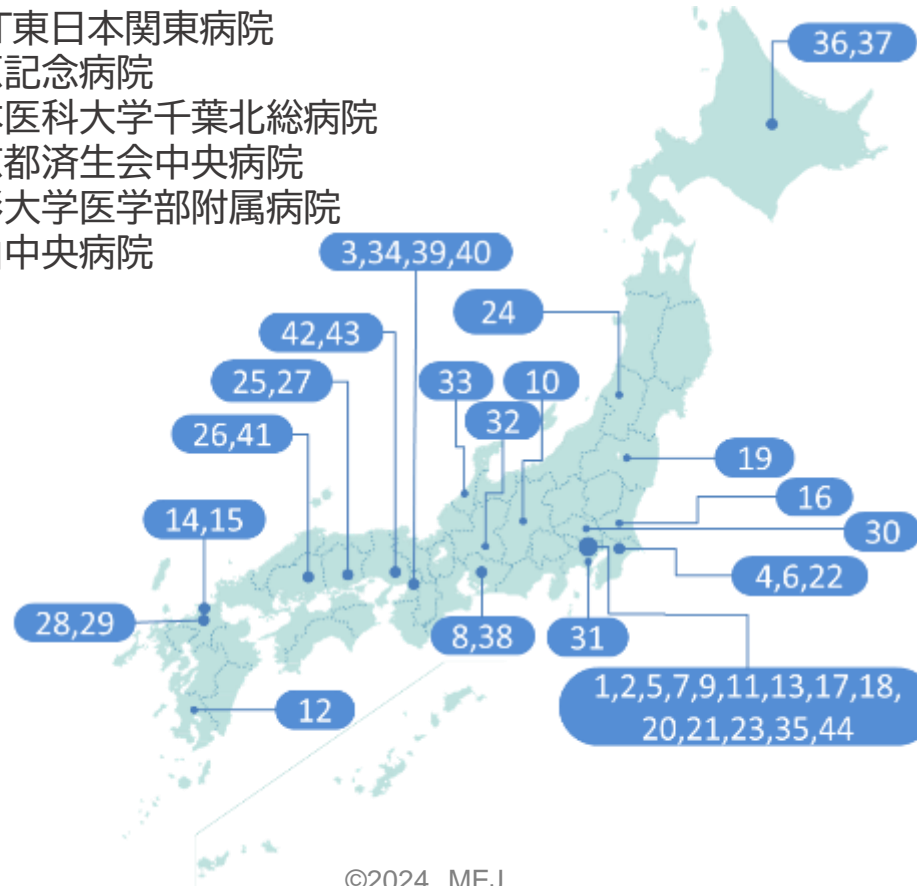


Japan International Hospitals(JIH)

<http://www.japanhospitalsearch.org/>

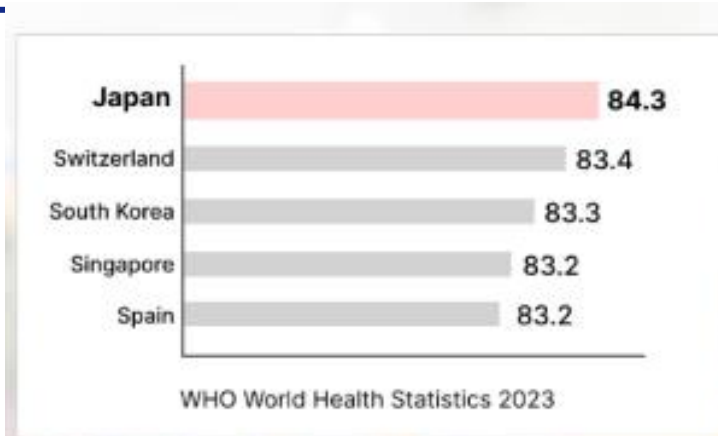
- 1 東京大学医学部附属病院
- 2 国立がん研究センター 中央病院
- 3 大阪大学医学部附属病院
- 4 国立がん研究センター 東病院
- 5 国立国際医療研究センター病院
- 6 千葉大学医学部附属病院
- 7 慶應義塾大学病院
- 8 藤田医科大学病院
- 9 聖路加国際病院
- 10 相澤病院
- 11 虎の門病院
- 12 米盛病院
- 13 国際医療福祉大学三田病院
- 14 福岡県済生会福岡総合病院
- 15 福岡記念病院
- 16 筑波大学附属病院
- 17 国立成育医療研究センター病院
- 18 順天堂大学医学部附属順天堂医院
- 19 総合南東北病院

- 20 NTT東日本関東病院
- 21 榊原記念病院
- 22 日本医科大学千葉北総病院
- 23 東京都済生会中央病院
- 24 山形大学医学部附属病院
- 25 津山中央病院



- 26 福山医療センター
- 27 岡山旭東病院
- 28 古賀病院21
- 29 新古賀病院
- 30 埼玉医科大学国際医療センター
- 31 済生会横浜市東部病院
- 32 中部国際医療センター
- 33 金沢医科大学病院
- 34 吹田徳洲会病院
- 35 東邦大学医療センター大森病院
- 36 吉田病院
- 37 旭川医科大学病院
- 38 名古屋共立病院
- 39 日本生命病院
- 40 大阪国際がんセンター
- 41 広島大学病院
- 42 神戸大学医学部附属病院
- 43 神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター
- 44 東京曳舟病院

JAPAN Hospital Search(JHS)サイト



World-leading average life expectancy of 84.3 years

The average life expectancy in Japan is 84.3 years, the longest in the world (World Health Organization, WHO World Health Statistics 2023).

Medical care in Japan

Japan's long life expectancy is supported by its highly regarded medical care. Want to get a health checkup or advanced medical treatment in Japan? Sure, some hospitals are open to foreigners!



Comprehensive medical checkups and preventive approach

Japan is where the concept of comprehensive medical check-ups originated. The entire body is thoroughly examined to detect early signs of diseases such as cancer (cerebrovascular disease, cardiac disease, etc.). In addition to standard checkups, various advanced diagnostic tests such as X-rays, endoscopy, ultrasound, nuclear medicine, electrocardiograms, CT, MRI, and PET are performed in well-equipped hospitals. If cancer is diagnosed at the localized stage, early detection is crucial. For localized cancer, early detection is crucial. In addition to dietary and lifestyle recommendations,



Rehabilitation enabling recovery and reintegration

Rehabilitation is always provided after a major illness, such as cerebrovascular disease or trauma, in order to restore maximum physical function. Our world-class rehabilitation system provides optimal, customized training for each patient at each stage. Medical professionals work together as a team to support each patient's goal.



<http://www.japanhospitalsearch.org/>



Particle beam therapy

No.1

in the world

(Number of treatment facilities and number of cases)



Thoracic cavity/Laparoscopic surgery, Robot-assisted surgery

97.7%

(5-year survival rate for stage 1 gastric cancer)



Endoscopy/Treatment

99.1%

(5-year survival rate for stage 1 colorectal cancer)

AMTAC認証制度の概要

- 2015年から認証を開始し、2024年11月現在、正認証3社、準認証3社
- 渡航受診者が安心して円滑に日本で医療を受けることができるよう受診や渡航に必要な各種手続きや手配などをワンストップで支援し、実績・品質・体制等一定の基準を満たす企業を認証

AMTAC(Accredited Medical Travel Assistance Company)



正認証企業(3社)

・JTB/JMHC

(ジャパンメディカル&ヘルスツーリズムセンター)



・日本エマージェンシーアシスタンス



・ブリジアン



準認証企業(3社)

・アイセルネットワークス



・セントルシアヘルスケアジャパン



・医信



医療渡航フォーラム(MTF)の活動概要

- 医療機関と医療渡航支援企業の信頼関係の構築を促すべく、医療渡航支援企業を主たる会員とする「医療渡航フォーラム(MTF)」を2021年に立上げ、2024年11月現在、正会員83社
- コンプライアンスガイドライン(以下ガイドライン)を作成し、入会時にガイドライン遵守すると自主宣誓、信頼を得られる企業(ホワイト企業)として、受診者・医療機関に周知
- MEJ内に相談窓口を設け、会員のガイドライン遵守状況をモニタリング、遵守違反があった場合は指導

MTF 正会員 83社(入会順)



C-1(身元保証機関)

(株)JTB	IMC(株)
メディネットインターナショナル(株)	大可国際医療グループ
Medi Hub(株)	53GROUP(株)
(株)セントルシアヘルスケアジャパン	シーセブンマーケティング(株)
(株)精準国際医療	(株)三華
(株)メディポリス	(株)東京健康国際
日本医通佳日(株)	(株)ワップ
医療法人社団医進会小田クリニック	(株)AMECA
東京医旅(株)	(株)イース・トランサービス
(株)中和観光	(株)アジア・コミュニケーションズ
医信(株)	エース健康管理(株)
XKメディカル(株)	(株)コノミティ
日々向上国際(株)	トーキイ(株)
RIGHT(株)	(株)対がん戦略研究所
(株)富士	(株)センドワールド
グローバルカンパニー(株)	(株)AYAホールディングス
(株)スーパース	(株)アイセルネットワークス
(株)ジャパンアクセス	日本国際医療コンサルティング(株)

メディサーブ(株)
 東旭国際健康医療(株)
 信川医療観光(株)
 日本医療観光(株)
 Doctor Care(株)
 朝陽健康国際(株)
 尚美国際(株)
 醫健泰(株)
 (株)日本国際医療センター
 優医会(株)
 医療法人社団同済会

Medicare Japan(株)
 JMETS(株)
 ブリジアン(株)
 (株)漢唐国際
 馨蘭国際医療(株)
 国際医療健康推進センター(株)
 メディ・アライアンス合同会社
 JCM(株)
 和正堂(株)
 (株)南海国際旅行
 (株)メリーライフ・コーポレーション

エルシーインターナショナル(株)
 (株)シーエルエー・テクノロジー
 健康説(株)
 マイケアライト(株)
 (株)GLANZ
 一般社団法人日中医療観光協会
 国際医橋(株)
 (株)DYOHA
 (株)心英

C-2(身元保証機関以外)

Stellaria(株)
 (株)Orchester
 (株)ワンメデイカ
 (株)パワーエレメント
 (株)アスコット・メディック

Medical F2F(株)
 (株)光華
 (株)シーユーシー
 (株)HY International
 精言(株)

日中商品検査(株)
 (株)メックジャパン
 (株)先端医療ジャパン
 (株)メディリズム
 おはようトラベル(株)

「MEJフォーラム・JIH推奨病院とMTF会員との交流会」



日 時 : 2024年3月11日(月) 14:30~17:00

参加者 : MEJフォーラム会員、JIH推奨病院、賛助会員、MTF会員

開催形式 : オンサイト(日本橋ライフサイエンスビルディング10階会議室)

「MEJフォーラム・JIH推奨病院とMTF会員との交流会」では、MEJよりMTF会員規則改定のご案内及び、窓口相談のあった事例をもとにコンプライアンスガイドライン事例報告と継続したガイドライン遵守を呼びかけました。

その後、AMTAC準認証を取得した医信(株)より取り組み紹介を行い、参加医療機関より医療機関・取り組み紹介をいただき、最後に懇談会で参加者同士の交流が行われました。

今年度最後となる本交流会では、医療機関における渡航受診者の取り組みをMTF会員に理解いただく機会となり、60名を超える方にご参加いただき、盛況な交流会となりました。

MEJは、医療渡航受診者の受け入れ整備につながるよう、引き続き医療機関と企業とをつなぐ活動を行ってまいります。

<プログラム>

- ◆MEJからMTF会員様へのご案内
 - －医療渡航フォーラム(MTF)会員規則の改定について
 - －コンプライアンスガイドライン事例紹介
- ◆AMTAC準認証を取得された「医信(株)」より取り組み紹介
- ◆医療機関より施設・取り組み紹介
- ◆ネットワーキング(懇談会)

<交流会の様子>



MTF向け説明会@東京大学医学部附属病院



日時：2024年9月10日(火) 15:30~17:00

参加者：MTF会員

開催形式：オンサイト(東京大学医学部附属病院)

JIHである東京大学医学部附属病院は、渡航受診者の受入において、渡航支援企業をMTF会員(C-1身元保証機関のみ)に限定されており、MTF会員向けに受入に関する手続き・手順などを説明いただく会を開催しました。

MTF会員から紹介があっても、必要書類の不備や不足があったりと、受入検討に至らず、相互の手間が増えている状況を改善すべく、東京大学医学部附属病院からMTF会員に向けて、渡航支援企業をMTF会員に限定している理由や、コンプライアンスガイドラインの遵守、受入の手順などについて説明いただきました。

参加者からは、具体的事例に基づいた説明があり、今後の渡航受診者の紹介において、参考になったという声がありました。MEJとしては、今後も病院個別での説明会開催を企画し、JIHとMTFの深い連携機会を提供してまいります。



ご案内 第9回国際臨床医学会学術集会

11月23日開催の第9回国際臨床医学会学術集会にて公募シンポジウムを実施します。

- 日時 2024年11月23日(土)16:00～17:30 シンポジウム7
- 会場 大阪大学中之島センター(大阪・中之島)
- テーマ 日本への医療ツーリズムの新たな価値創造
～受入における医療機関の負担軽減策とは～
- 座長 渋谷健司(一般社団法人Medical Excellence JAPAN 理事長)
- 登壇者
 - ・医療機関における受入の課題提起～看護師・コーディネーターの経験から～
別府佳代子(一般社団法人Medical Excellence JAPAN 事業部課長)
 - ・医療機関における受入の課題提起～通訳・コーディネーターの経験から～
明石雅子(一般社団法人Medical Excellence JAPAN 事業部主任)
 - ・外国人患者の受入における医療機関の負担軽減策
堀成美 様(感染対策ラボ 代表/東京医科歯科大学)
 - ・渡航支援企業の役割と医療機関負担軽減の支援
田邊隆通 様(株式会社シーユーシー 取締役COO)
- 申込み 学会HPから参加登録(有料)が必要です。
<https://www.plus-s-ac.com/icm2024/>

第9回
国際臨床医学会学術集会
9th Annual Meeting of International Society of Clinical Medicine

関西から世界に架ける国際医療の橋
イノベーションの実践と未来共生への挑戦

International Medical Care from Kansai to the World:
Innovation in Practice and Challenge for Future Coexistence

2024.11.23 (土・祝)

会場 大阪大学中之島センター
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島4丁目3-53

会長 南谷 かわり Kaori Minamitani
地方独立行政法人りんくう総合医療センター 国際診療科

共催：大阪大学医学部附属病院 国際医療センター

2023年度JIH、AMTAC・MTF受入実績報告

Japan International Hospitals(JIH) 実績報告(P4,P6~8)

対 象: JIH推奨病院44病院

内 容: 渡航受診者受入実績

期 間: 2023年4月~2024年3月まで

回答数: 39病院

AMTAC・MTF 実績報告(P5)

対 象: AMTAC企業6社、MTF会員63社(AMTAC企業除く)

内 容: 渡航受診者支援実績

期 間: 2023年4月~2024年3月まで

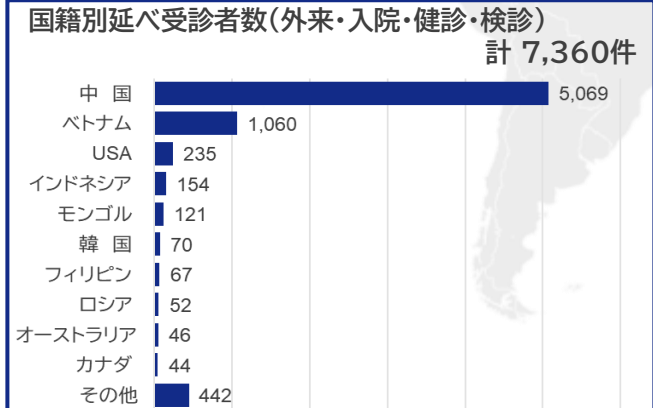
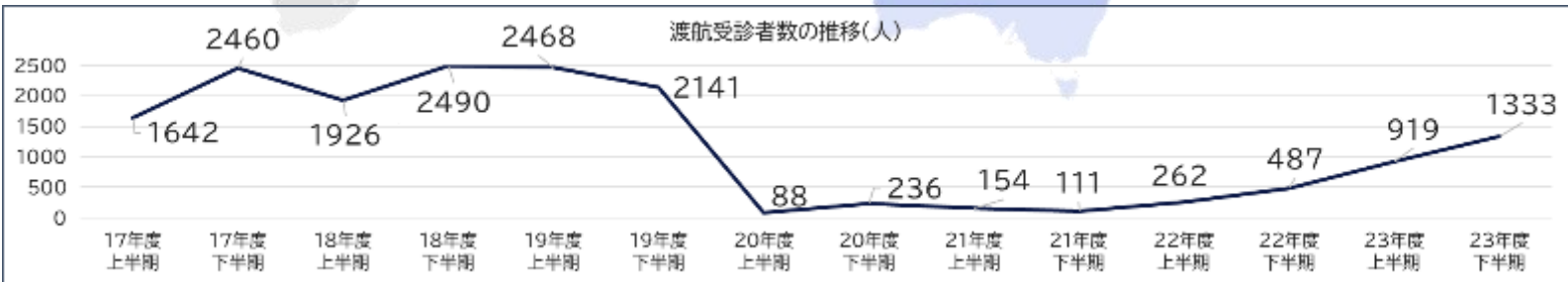
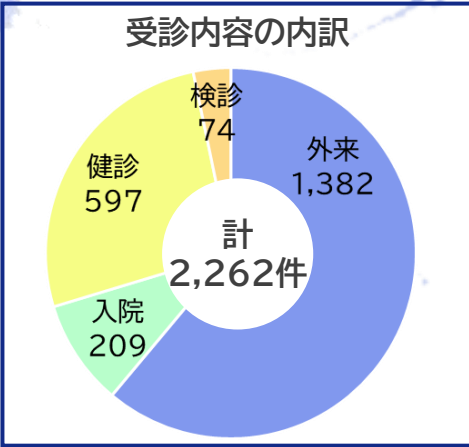
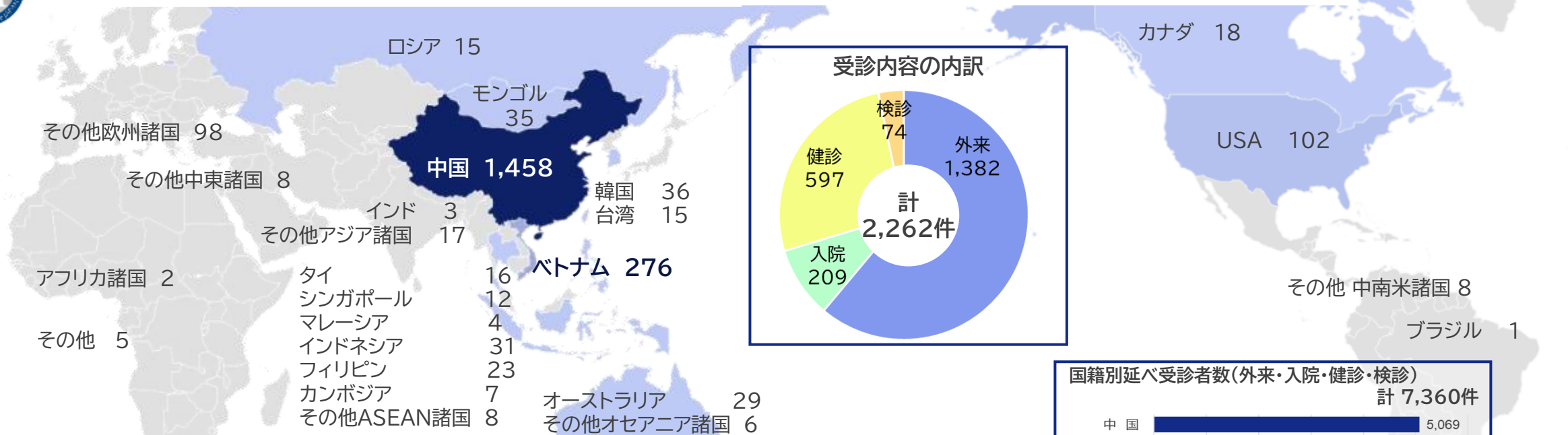
回答数: 51社

国籍別渡航受診者の受入実績(JIH)

- ・コロナの影響があった2022年度(749名)と比較すると3倍の受入数となった。
- ・国籍別では中国が6割を超え、昨年度よりは割合が増えている。昨年度伸び率が高かったベトナムは1割程度と、少し落ち着いた。一方USAの実績が増えている。
- ・受診内容の内訳では、健診・検診の割合は昨年度から増え、3割程度となった。



JIH 新規受入渡航受診者数 合計 2,262人 2023年4月～2024年3月:39病院回答



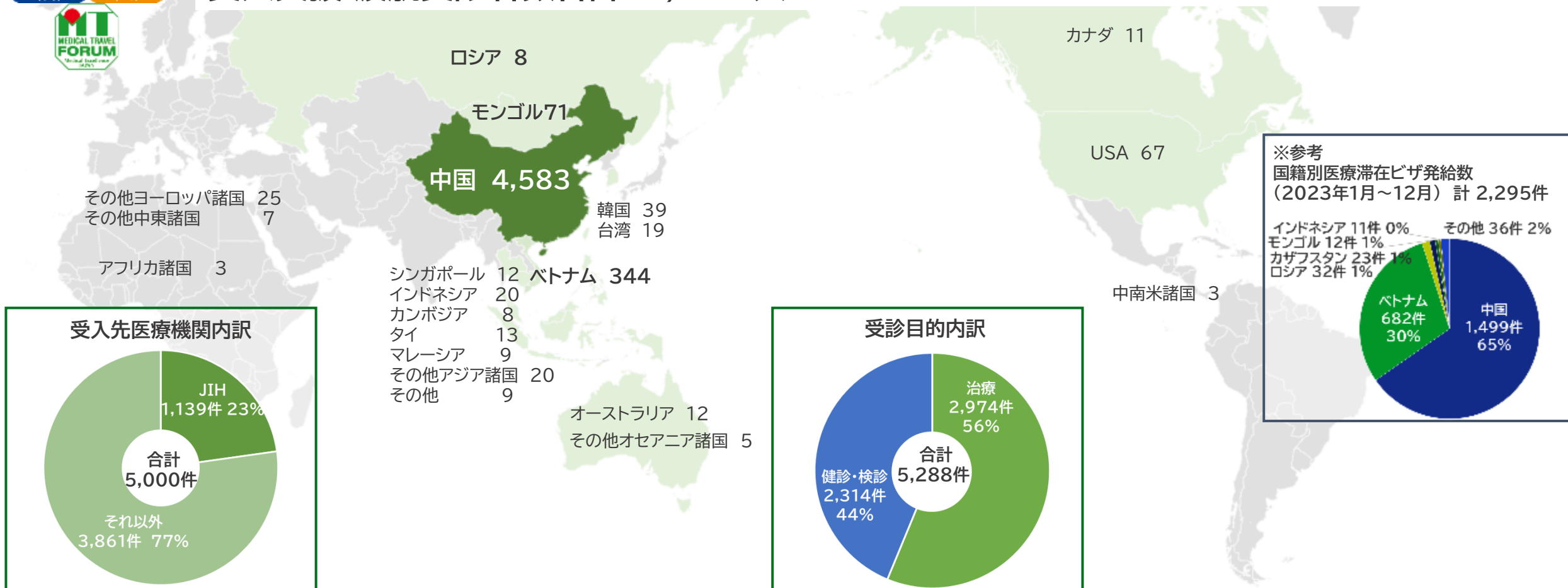
国別渡航受診者の実績(AMTAC*1およびMTF*2)

- ・2023年度AMTACおよびMTFが受入支援を行った渡航受診者数は、5,288人。(2022年度は811人回答25社)
- ・中国からの受入が8割強となり、次いでベトナム、モンゴルと続く。
- ・受入医療機関のJIHの割合は2割程度で、ほとんどがJIH以外での受入れ。受診目的は治療が5割を超える。



AMTACおよびMTF 受入支援 渡航受診者数合計:5,288人

2023年4月～2024年3月:計51社回答



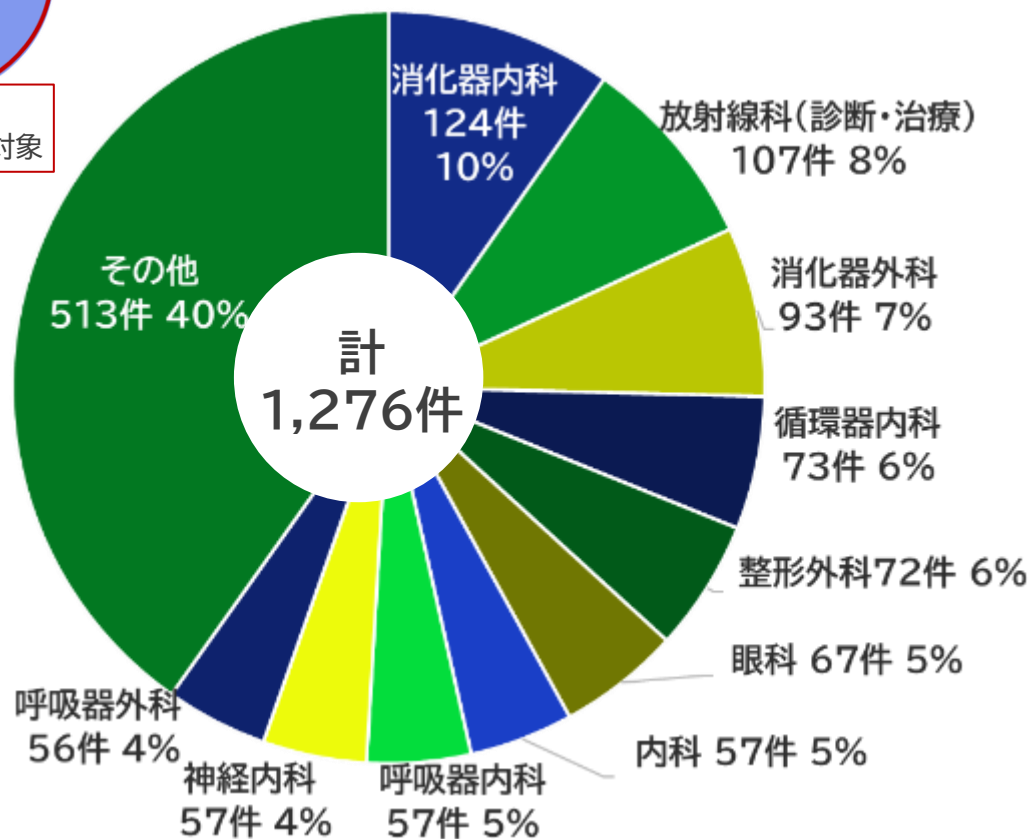
*1:認証医療渡航支援企業 *2医療渡航フォーラム

診療科別と目的別の渡航受診者受入実績(JIH)

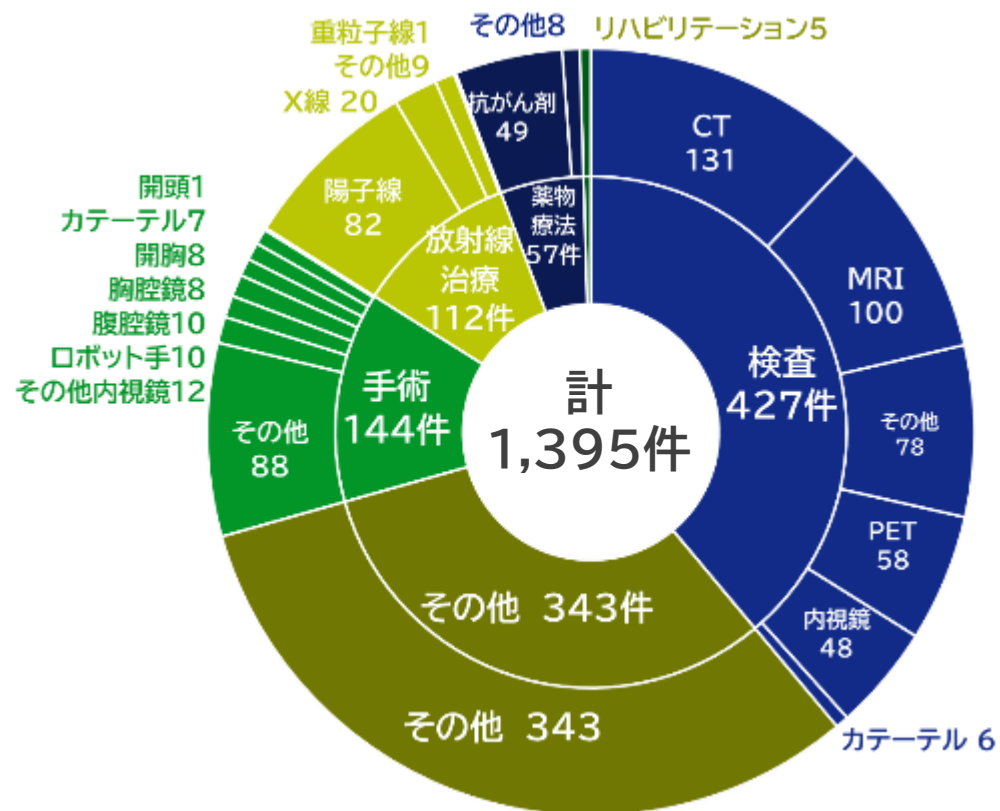
- ・診療科別では、消化器内科の件数が最多となったが、以降に続く放射線科、消化器外科など上位はこれまでの実績報告と大きな変化はない。
- ・目的別では「検査」が一番多く、全体の4割を占める。治療では、手術件数が増え、放射線治療並ぶ件数となっている。

2023年4月～2024年3月:39病院回答

診療科別実績



目的別

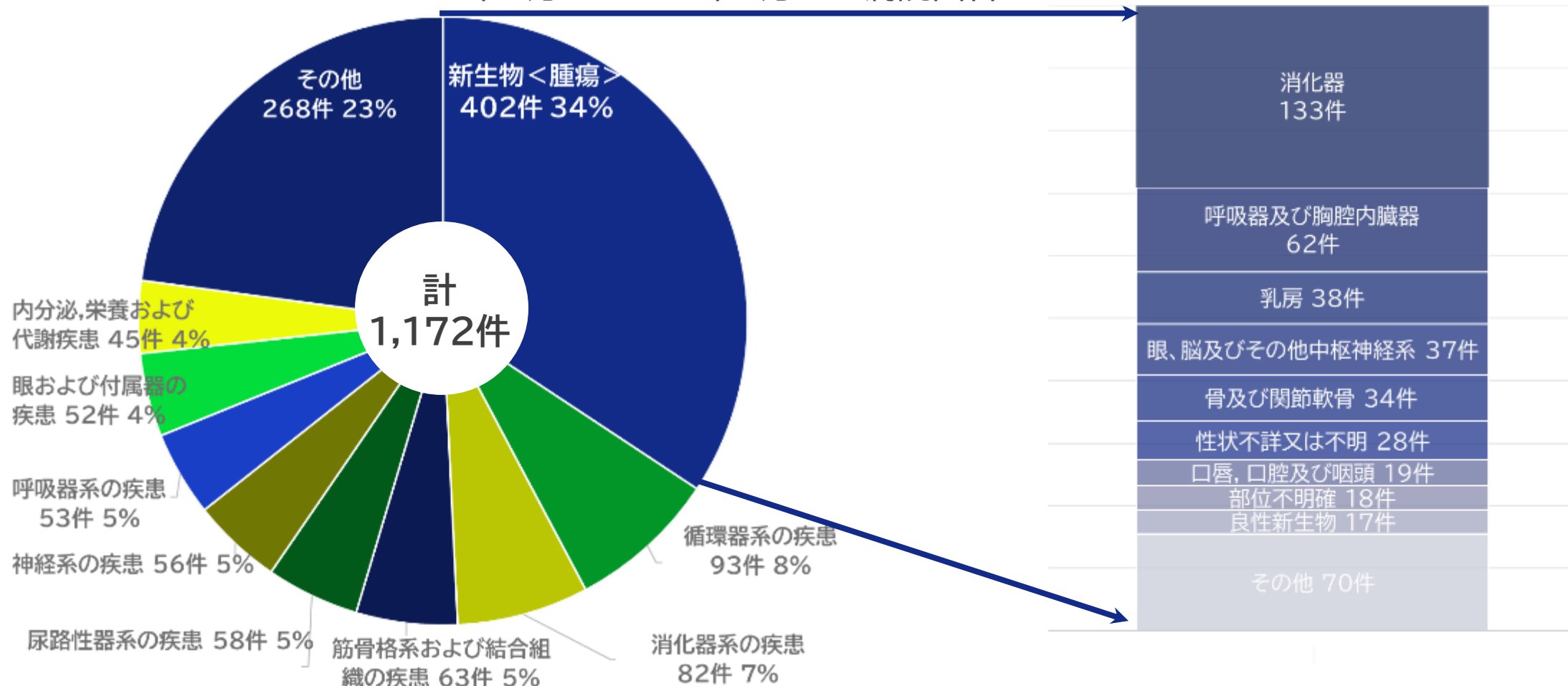


・診療科別・目的別ともに、外来・入院で受診した渡航受診者を対象とし主たる診療科と目的で回答を得た。一部回答がなく、合計が少ない。

疾患別渡航受診者受入実績(JIH)

- ・統計開始以来、変わらず新生物が第1位となっている。
- ・昨年度は新生物が全体の半数を占めていたが、3割程度となり、他の疾患割合が増え、疾患も多岐に分布している。
- ・新生物の部位別でみると、上位から消化器、呼吸器及び胸腔内臓器、乳房と続き、これまでと大きな変異はない。

2023年4月～2024年3月:39病院回答



・全ての疾患ICD分類別の回答がない病院もあり、対象となる渡航受診者数よりも少ない。 ©2024 MEJ

MEJへのご入会

MEJの委員会活動

MEJ企業会員

【正会員(44社)】(50音順)

株式会社 アイセルネットワークス
 株式会社 アスコット・メディック
 エーザイ 株式会社
 株式会社 エクセル・クリエイツ
 MRT 株式会社
 株式会社Orchester
 Omi Japan株式会社
 大塚製薬 株式会社
 大原薬品工業 株式会社
 オリンパス 株式会社
 キヤノンメディカルシステムズ 株式会社
 鴻池メディカル 株式会社
 興和 株式会社
 コニカミノルタ 株式会社
 サクラグローバルホールディング 株式会社
 株式会社ジェイエムインテグラル
 株式会社 JTB
 株式会社 システム・ビット
 シスメックス 株式会社
 シップヘルスケアホールディングス 株式会社
 住友重機械工業 株式会社
 損害保険ジャパン 株式会社
 田辺三菱製薬 株式会社
 株式会社 ツムラ
 株式会社 ティーエーネットワークング
 帝人ナカシマメディカル 株式会社
 テルモ 株式会社
 日本光電工業 株式会社
 一般社団法人 日本セルフケア推進協議会
 日本電気 株式会社
 ハクソウメディカル 株式会社
 PHC 株式会社
 株式会社 日立ハイテク
 ViewSend ICT 株式会社
 富士通 株式会社
 富士フイルム 株式会社
 株式会社 BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS
 株式会社 松永製作所
 メディアソリューション 株式会社
 株式会社 メディヴァ
 メディカルインフォマティクス 株式会社
 株式会社 MEDICARE LIGHT
 メディネットインターナショナル 株式会社
 Medi Hub 株式会社

【賛助会員(8社)】(会員種別毎50音順)

賛助会員A 株式会社 みずほ銀行
 株式会社 博報堂
 賛助会員B 株式会社 光華
 株式会社 グレースグループ
 株式会社 GS
 Nakaoka Partners合同会社
 株式会社 Medi-LX
 メドリング 株式会社

MEJの企業会員、医療関連団体が会員となるMEJフォーラム会員が委員となり、委員同士、関係省庁および国際機関との情報交換、連携創出・強化の機会として委員会活動をアウトバウンド、インバウンドの両面で実施しています。
 アウトバウンド委員会主催の勉強会も開催し、当該国・地域のニーズ理解や委員の医療の国際展開活動のヒントを提供しています。



アウトバウンド委員会 参加会員 (企業会員35会員、フォーラム会員8会員)

(株)アスコットメディック	日本電気(株)
エーザイ(株)	ハクゾウメディカル(株)
(株)エクセル・クリエイツ	PHC(株)
大塚製薬(株)	(株)日立ハイテク
大原薬品工業(株)	富士通(株)
オリンパス(株)	富士フイルム(株)
キヤノンメディカルシステムズ(株)	(株)BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS
鴻池メディカル(株)	(株)松永製作所
興和(株)	メディアソリューション(株)
コニカミノルタ(株)	メディカルインフォマティクス(株)
サクラグローバルホールディング(株)	(株)メディヴァ
(株)ジェイエムインテグラル	
(株)JTB	
(株)システム・ビット	医療法人石井会 石井病院
シスメックス(株)	医療法人社団 栄和会
シップヘルスケアホールディングス(株)	医療法人社団 KNI
住友重機械工業(株)	島田クリニック
損害保険ジャパン(株)	一般社団法人 徳洲会
田辺三菱製薬(株)	ナオミクリニック
(株)ティーエーネットワークング	東京大学医学部附属病院
帝人ナカシマメディカル(株)	筑波大学附属病院
日本光電工業(株)	藤田医科大学病院
(一社)日本セルフケア推進協議会	

インバウンド委員会 参加会員 (企業会員10会員、フォーラム会員9会員)

(株)アイセルネットワークス
 大塚製薬(株)
 コニカミノルタ(株)
 (株)JTB
 (株)システム・ビット
 帝人ナカシマメディカル(株)
 (株)BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS
 メディカルインフォマティクス(株)
 (株)メディヴァ
 Medi Hub(株)

相澤病院
 慶應義塾大学病院
 神戸大学医学部附属病院
 国立国際医療研究センター
 札幌考仁会記念病院
 島田クリニック
 東京大学医学部附属病院
 筑波大学附属病院
 藤田医科大学病院

MEJフォーラム会員

【正会員(48施設)】(入会順)

東京大学医学部附属病院
 藤田医科大学病院
 千葉大学医学部附属病院
 慶應義塾大学病院
 相澤病院
 亀田総合病院
 筑波大学附属病院
 米盛病院
 吉田病院
 札幌孝仁会記念病院
 国立国際医療研究センター
 古賀病院21
 新古賀病院
 アジアデンタルフォーラム
 聖路加国際病院
 グランソール奈良
 東邦大学医療センター大森病院
 量子科学技術研究開発機構 QST病院
 田中泌尿器科医院
 済生会横浜市東部病院
 メディポリス国際陽子線治療センター
 医療法人社団 鉄祐会
 粒子線治療推進研究会
 石井病院
 神戸大学医学部附属病院
 洛西シミズ病院
 中部国際医療センター
 金沢医科大学病院
 医療法人 偕行会
 一般社団法人 徳洲会
 国立がん研究センター 東病院
 医療法人社団 KNI
 エスユーディークリニック
 医療法人社団 創造会
 国際フロンティアメディカルサポート
 東京国際大塚病院
 日本医科大学千葉北総病院
 国立成育医療センター病院
 城山国際医院
 東京国際クリニック
 国立スポーツ科学センター スポーツクリニック
 医療法人 桜十字
 ナオミクリニック
 銀座がん医療クリニック
 品川イーストクリニック
 医療法人社団 栄和会
 藤が丘オーキッドファミリークリニック
 島田クリニック

【特別会員(5学会)】

日本外傷学会
 日本救急医学会
 日本集中治療医学会
 国際臨床医学会
 日本人間ドック学会

日本医療のブランド化を推進し、会員の実益創出を支援

1. 会員の国際展開の直接的事業機会を提供

- ・個社では難しい現地政府関係者や医療機関の上位層との関係構築を支援
- ・MEJが持つ現地キーステークホルダーの紹介
- ・MExxプロジェクトを推進し、企業会員には優先的に参加機会を提供
- ・各種イベント、展示会、ビジネスマッチングの開催
- ・現地関係者とのMOU締結支援

2. 政府系機関との意見・情報交換の場を提供

- ・関係省庁との意見交換会を開催し、関係省庁と直接交流の機会を提供
- ・委員会・分科会活動を通じて政策提言の場を提供

3. 国内企業・医療機関との連携強化を支援

- ・会員同士の交流機会を提供し、競合企業間でも「チームジャパン」として海外展開を支援
- ・医療系会員(MEJフォーラム)との連携強化を図り、医師のマッチングや派遣を支援
- ・医師招聘や派遣に際して、MEJを通じた公正・適法なスキーム構築を支援

【企業】MEJへの入会のご案内

日本の医療国際展開の事務局として蓄積してきた知識や経験を活かし、MEJは会員の国際展開活動を推進し、会員の実益創出を支援します。政府や国内医療機関との連携強化、海外への訴求による認知・理解の向上などにつながる場を提供します。



正会員以外に、**スタートアップ企業等を対象とした賛助会員制度**もあります。年会費を抑えつつ、これから医療の国際展開を検討されている企業にとって有益な情報や交流機会を提供しています。

総資産	入会金	年会費
1兆円以上	250万円	200万円
1,500億円以上～1兆円未満	180万円	150万円
100億円以上～1,500億円未満	150万円	100万円
10億円以上～100億円未満	75万円	75万円
10億円未満	20万円	20万円



入会にあたっては当社規定の「入会申込申請書」と関係書類の提出後、所定の審査がございます。詳しい内容につきましてはお問合せください。

<https://medicalexcellencejapan.org/jp/membership/>

【医療機関】MEJフォーラムへの入会のご案内

MEJは、医療の国際展開に関心を持つ医療機関、医療関連団体、医学系学会を会員とする「MEJフォーラム」を発足させ、会員間で知識や経験を共有して相互に交流する機会を提供しています。

MEJフォーラム活動内容

- 医療の国際展開事業についての知識や経験を共有し、フォーラム会員が相互交流を図る情報交換会の開催
- 国内外の政府系機関や国際機関との意見交換等のイベント開催
- 医療の国際展開の関連情報を、企業会員とフォーラム会員が共有するプログラム等の開催
- フォーラム会員が協力・推進する医療の国際展開事業の支援

海外版医師賠償責任保険

本保険は、MEJフォーラムの**団体保険**であり、MEJフォーラム正会員・賛助会員の医師が出張や学会活動等で、海外で行う一時的な医療行為や付随業務における個人リスクを補償する団体保険となります。

海外からの招聘や、海外遠征同行等で診療行為を行う医師の渡航も増えることが予想され、保険加入により、医師も安心して海外渡航することができます。

本保険が、医療の国際展開の更なる促進の契機となることを期待しています。

会員種別	定義	年会費
フォーラム 正会員	500床以上の病院、または複数の病院を所有する医療法人等	15万円
	500床未満の病院	10万円
	診療所、または病院以外を所有する医療法人等	5万円
フォーラム 賛助会員	医療関連団体	5万円
	医師	2万円
フォーラム 特別会員	医療機関に所属する医師以外の職員	1万円
	医学系学会	免除



MEJのホームページ上の「MEJフォーラム」のページにフォーラム会則と入会申請書があります。入会申請書をご提出ください。
入会にあたっては所定の審査がございます。

<https://medicalexcelsencejapan.org/jp/forum/>

MEJ 役員・企業会員・MEJフォーラム会員一覧

2024年11月現在

理事 (カテゴリーごとに50音順)



代表理事(理事長)
浪谷 健司
東京財団政策研究所 研究主幹



副理事長
大石 佳能子
株式会社メディアヴァ 代表取締役



理事(MEJフォーラム幹事長)
國土 典宏
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 理事長

【医療系理事】



理事
北原 茂美
医療法人社団KNI 理事長
特定非営利活動法人日本医療開発機構 代表理事

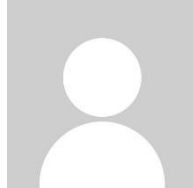


理事
Philippe Fauchet
ミラセンズ・パートナーズ 創始者



理事
藤原 康弘
独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA) 理事長

【事務系理事】



理事
岩井 真希子
シティグループ証券株式会社
投資銀行・法人金融部門
マネジングディレクター



理事
鶴岡 公二
一般財団法人国際情勢研究所 所長



理事
藤本 康二
東京医科歯科大学
特任教授

【企業系理事】



理事
飯塚 直幸
日本電気株式会社 医療ソリューション統括部
シニアプロフェッショナル



理事
菊池 秀一
株式会社日立ハイテク ヘルスマケア事業統括本部
シニアマーケティングエグゼクティブ



理事
佐々木 美樹
メディカルインフォマティクス株式会社 代表取締役社長



理事
船越 國宏
シスメックス株式会社 ICH事業本部 シニアアドバイザー



理事
松本 謙一
サクラグローバルホールディング株式会社 代表取締役会長

リーダーシップチーム



監事
新 俊彦
クラス株式会社
代表取締役



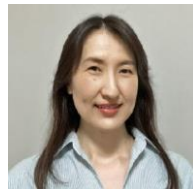
監事
大橋 義一郎
一般社団法人日本医療安全学会 理事長



監事
東山 信子
公認会計士 税理士
メディフォン株式会社 監査役



シニア財務アドバイザー
大橋 直輝



シニア人事アドバイザー
コックス 真由美



シニア戦略アドバイザー
野口 昌克

MEJ企業会員

【正会員(44社)】(50音順)

- 株式会社 アイセルネットワークス
- 株式会社 アスコット・メデック
- イーザイ 株式会社
- 株式会社 エクセル・クリエイツ
- MRT 株式会社
- 株式会社Orchester
- Omi Japan株式会社
- 大塚製薬 株式会社
- 大原薬品工業 株式会社
- オリンパス 株式会社
- キャノンメディカルシステムズ 株式会社
- 鴻池メディカル 株式会社
- 興和 株式会社
- コニカミノルタ 株式会社
- サクラグローバルホールディング 株式会社
- 株式会社ジェイエムインテグラル
- 株式会社 JTB
- 株式会社 システム・ビット
- シスメックス 株式会社
- シップヘルスクエアホールディングス 株式会社
- 住友重機械工業 株式会社
- 損害保険ジャパン 株式会社
- 田辺三菱製薬 株式会社
- 株式会社 ツムラ
- 株式会社 ティーイーネットワークキング
- 帝人ナカシメディカル 株式会社
- テルモ 株式会社
- 日本光電工業 株式会社
- 一般社団法人 日本セルフケア推進協議会
- 日本電気 株式会社
- ハクゾウメディカル 株式会社
- PHC 株式会社
- 株式会社 日立ハイテク
- ViewSend ICT 株式会社
- 富士通 株式会社
- 富士フイルム 株式会社
- 株式会社 BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS
- 株式会社 松永製作所
- メディアスソリューション 株式会社
- 株式会社 メディアヴァ
- メディカルインフォマティクス 株式会社
- 株式会社 MEDICARE LIGHT
- メディネットインターナショナル 株式会社
- Medi Hub 株式会社

【賛助会員(8社)】(会員種別毎50音順)

- 賛助会員A 株式会社 みずほ銀行
- 株式会社 博報堂
- 賛助会員B 株式会社 光華
- 株式会社 グレースグループ
- 株式会社 GS
- Nakaoka Partners合同会社
- 株式会社 Medi-LX
- メドリング 株式会社

MEJフォーラム会員

【正会員(48施設)】(入会順)

- 東京大学医学部附属病院
- 藤田医科大学病院
- 千葉大学医学部附属病院
- 慶應義塾大学病院
- 相澤病院
- 亀田総合病院
- 筑波大学附属病院
- 米盛病院
- 吉田病院
- 札幌孝仁会記念病院
- 国立国際医療研究センター
- 古賀病院21
- 新古賀病院
- アジアデンタルフォーラム
- 聖路加国際病院
- グランソール奈良
- 東邦大学医療センター大森病院
- 量子科学技術研究開発機構 QST病院
- 田中泌尿器科医院
- 済生会横浜市東部病院
- メディボリス国際陽子線治療センター
- 医療法人社団 鉄祐会
- 粒子線治療推進研究会
- 石井病院
- 神戸大学医学部附属病院
- 洛西シミス病院
- 中部国際医療センター
- 金沢医科大学病院
- 医療法人 偕行会
- 一般社団法人 徳洲会
- 国立がん研究センター 東病院
- 医療法人社団 KNI
- エスユーディークリニック
- 医療法人社団 創造会
- 国際フロンティアメディカルサポート
- 東京国際大塚病院
- 日本医科大学千葉北総病院
- 国立成育医療センター病院
- 城山国際医院
- 東京国際クリニック
- 国立スポーツ科学センター スポーツクリニック
- 医療法人桜十字
- ナオミクリニック
- 銀座がん医療クリニック
- 品川イーストクリニック
- 医療法人社団栄和会
- 藤が丘オーキッドファミリークリニック
- 島田クリニック

【特別会員(5学会)】

- 日本外傷学会
- 日本救急医学会
- 日本集中治療医学会
- 国際臨床医学会
- 日本人間ドック学会